

# 一般社団法人日本応用地質学会東北支部 第18回 研究発表会プログラム

開催日：平成22年7月23日  
会場：せんだいメディアテーク(スタジオシアター)  
講演集：1,000円  
協賛：東北地質調査業協会

## 開 会

- 10:00 開会  
10:00～10:10 支部長挨拶(橋本)  
発表(午前の部)・・・(座長：正木、副座長：初貝)  
10:10～10:30 切土法面における緑化プロセスと表土改良のモニタリング調査  
杉山洋介(基礎地盤コンサルタンツ株)  
10:30～10:50 火砕流成堆積構造の空間的变化と形成プロセス：伊豆諸島における第四紀層の研究  
根本欣典(応用地質株)  
10:50～11:10 順次再動した日本海拡大時リトリック正断層，後期中新世カルデラ縁正断層，  
地表地震逆断層，一関市・奥州市での2008年岩手・宮城内陸地震(M6.9)  
遅沢壮一(東北大学大学院理学研究科)  
11:10～11:30 ゆるみ岩盤の事例紹介<形態と内部構造の特徴>  
畚野 匡(日本工営株)  
11:30～11:50 巨大地震時の地すべり運動メカニズムに関わるすべり面地下水沸騰の可能性  
濱崎英作(株アドバンテクノロジー)  
渡辺 修(渡辺水文企画)  
橋本修一(東北電力株)ノ現・東北開発コンサルタント)  
山科真一(国土防災技術株)  
..... \* \* ..... \* \* .....  
11:50～13:00 (休憩、昼食)  
..... \* \* ..... \* \* .....  
発表(午後の部)・・・(座長：大内、副座長：菅蒲)  
13:00～13:20 七五三掛地区での地すべり緊急対策  
大沼 秀幸  
(国土交通省東北地方整備局新庄河川事務所赤川砂防出張所)  
13:20～13:40 山形県七五三掛地すべりの経緯と恒久対策計画について  
森 一司、寺田 剛(農林水産省東北農政局)  
高見 智之(国際航業株)  
13:40～14:00 地質調査業の停滞は誰の責任か(超簡易型ボアホールカメラ撮影で解決できないか)  
太田 保  
14:00～14:20 みちのく GIDAS 上に統合した地質・地盤・災害情報  
布原 啓史(株テクノ長谷)  
総合討論 座長：代表幹事(小林)  
14:20～14:40  
..... \* \* ..... \* \* .....  
14:40～15:00 (休憩)  
..... \* \* ..... \* \* .....

## 特別講演

司会：橋本  
15:00～16:30 地理情報システム(GIS)を用いた技術のイノベーション  
江崎 哲郎 氏 (前一般社団法人日本応用地質学会会長、  
九州大学東アジア環境研究機構)

## 閉 会

- 16:30 閉会  
16:30 副支部長挨拶(高見)

## 懇親会

17:00～19:00